ぬき取ってお読み下さい。

会津若松市

令和8年11月1日号

地産地消だより

ちさん ちしょう だより

第17回「会津若松市地産地消まつり」開催します！

まつり ホームページ

日時 11月14日(土)・15日(日) 10:00～15:00

場所 鶴ヶ城体育館 内外

今年も地産地消まつりを開催します！
買って食べて触れて、会津の農産物や農業について五感で体験してください！
予約不要な体験コーナーもありますのでお気軽に足をお運びください。

オープニングアトラクション

土曜日 9:45～
こぼりんダンス



体験・参加型ブース

会津地鶏ひよこふれあい体験など



Aizuマルシェ18ブース

会津産のおいしい野菜やくだものの販売



Aizuフード23ブース

会津産農産物を使った飲食物の販売



地産地消推進協議会ブース

地産地消料理体験

家庭でできる簡単料理を体験♪



お楽しみ抽選会

アンケートに答えると地産地消商品がその場で当たる抽選会を開催します！



各種お問い合わせ
会津若松市地産地消推進協議会事務局（市農政課内）
TEL／0242-39-1253　FAX／0242-23-8180

地産地消推進月間（11月）の取組をご紹介します♪



会津若松市では、毎年11月を「地産地消推進月間」とし、この期間中は普段以上に地産地消の取組に力を入れています。

今年度も、市内の飲食店や学校給食センター等の皆さんにご協力いただき、共に地産地消を推進していきます。ここでは、皆さんの取組をご紹介します。

No.	実施主体	名　称	内　容
1	有限会社植木屋商店	地酒試飲販売会	会津の日本酒の蔵元にお越しいただき、店頭にてお客様に試飲販売を行っています。
2	串鶴	京都同志社大学祭	会津地鶏、会津産豚、会津産生椎茸など串カツにして提供。
3	かわちや株式会社 若松店	「美味しく食べよう会津産直販売」	会津産の野菜とお米を直接農家様から購入し、「産直野菜コーナー」を設置し販売する。また同野菜とお米を使った惣菜、弁当の作成と販売。
4	CAFE&DERI MARC	会津産の米を使用したランチ	会津産の米を使用したランチを提供。 ご飯は白米、玄米、酵素玄米から選べます（いずれも会津産の米を使用）。
5	株式会社　太郎庵	新米まつり	会津の新米を会津産の新栗で仕上げた栗おこわを、土日祭日限定で販売致します。今年は栗も会津産にて仕上げ会津のめぐみをたっぷりお楽しみいただけます。毎年好評につき売り切れることもございます。ご予約をおすすめ致します。新栗商品やピーナツクリーム入りの天神さま、会津のはちみつを使用した新商品「会津の天神さまのおやつ」も好評発売中
6	手打ちそば・うどん徳一	生産地を表示してメニューを提供	玄そば（会津のかおり）自家製粉にて提供。あいづトマト（とまとそばにて提供）。会津産地ネギ（薬味）。鴨（地鶏そば）。天重（会津産コシヒカリ、会津産なす、ピーマン）。あいづアスパラ（天ぷらにて提供）。【その他】時々B品（もったいないので仕入れをしてます）
7	JA会津よつば まんま~じゃ	食育の日（食育ソムリエによるレシピ提供）	旬の野菜のレシピや試食を提供します。
8	鈴木飯店	日本橋ふくしま館ミデッテにて出店 ※会津米を使用したご飯の提供	イベント当日は、会津産コシヒカリを使用した炊き込みご飯をはじめとし、その他ラーメンの食材（ネギ等）も地元産にこだわって提供しています。
9	田伝夢思	自家栽培 会津湯川米の新米祭り!	自家栽培の会津湯川米や自家栽培の野菜を使用したメニューを提供します。
10	謹教小学校	会津産有機野菜を食べよう給食（有機野菜） みんなで会津の野菜を食べつくす!No.2 （ふくしま旬の食材活用推進事業）	会津産の有機野菜を活用した給食を実施します。 会津産の食材をたくさん使った給食を実施します。
11	城南小学校	地産地消献立	会津産・福島産県産の食材を使用した献立を作成します。会津産：米、リンゴ、ヨーグルトなど。県産：豚肉、米粉（ワンタン）、牛乳、県産小麦を使用したカレールー。
12	城北小学校	地産地消週間（献立）	11/16からの週を地産地消週間とし、給食で登場する地場産物を紹介します。 また1か月を通して、地産地消をすすめた献立とする予定です。
13	一箕小学校	会津産、福島県産の食材を 大いに活用した給食	会津産、福島県産のおいしい食材を活用した給食作り。 校内菜園で収穫した野菜を活用した給食作り。
14	河東地区 学校給食センター	AiZ'S-RiCE使用献立	市産AiZ'S-RiCEを使用した献立を実施します。 他、11月中は地場産物（県産品）を使った献立を実施予定です。
15	学校施設給食課	あいづっこWebでの情報提供 地元農産物を活用した 学校給食の提供	•本市の学校給食に関する情報提供を行います。 あいづっこWeb＞会津若松市教育委員会＞「食育情報」 会津若松＋（プラス） https://share.google/RVYL9XxXOepk18zZi •地元農産物を活用した学校給食の提供を行います。 Instagram（インスタグラム）会津若松市学校給食「今日の献立」 https://www.instagram.com/aw_kyushoku?stkn=bDgzbWNwYTJ3eXB0

ご紹介した以外にも、たくさんの方にご協力いただきます。

会津若松市は有機農業を推進しています！

有機農業とは？

・環境への負荷をできる限り減らし、化学的に合成された肥料や農薬、遺伝子組み換え技術を使用しない農業のことです。
・日本においては、肥料や農薬の原料の大部分を輸入に頼っており、その運搬や製造に多くの化石燃料が使用され、地球温暖化の要因となる温室効果ガスが排出されています。有機農業は化学肥料・化学農薬を使用しないため、環境への負荷が少ない栽培方法です。
・また、堆肥などの有機資材を使う事により、土の中の微生物が活性化するとともに、田畑でたくさんの生き物が住めるようになり、生物多様性の保全につながります。
・農薬を使用しないことから病害虫の影響を受けやすく、また一般的な農業より除草の手間が大きくなることから、有機農業の米や野菜は通常の栽培方法と比較して高価格となる場合が多いですが、持続可能な社会の実現に向けて、ぜひ有機農業の米や野菜を選んでください！

有機農産物の目印は
「有機 JAS マーク」です！

有機農産物の販売店

・市内のヨークベニマル、
　コープあいづ、
　リオンドール
・まんまーじゃ

※店舗や時期により取扱いがない場合がございますので、ご了承ください。

オーガニック推進協議会

・市では地域における持続可能な食料システムの実現を目指し、有機農業のさらなる推進を図るため、令和６年10月28日に「会津若松市オーガニック推進協議会」を設立しました。
・協議会では生産者・流通事業者・小売事業者・観光商工事業者・消費者団体・行政等が連携し、有機農業を広めるための様々な取組を行っています。


地産地消まつりへのブース出展

主な取組

・有機JAS認証取得・更新に関する支援
・有機給食の実施
・地産地消まつりへのブース出展やスーパーでの消費者PRイベント　など


有機給食の実施

オーガニックビレッジ宣言

・会津若松市は、地域ぐるみで有機農業を推進し、生産・流通・消費を一体的につなぐ取組を行っていく自治体として、令和８年６月29日にオーガニックビレッジ宣言を行いました！
・今後も市内外に広く本市産の品質の良い有機農産物の魅力をPRしていきます！



市ホームページ
はこちら



ぬき取ってお読み下さい。

第17回地産地消まつり　企画紹介

特別企画 「ゆかりの地」ブース出店!



本市と姉妹都市であるむつ市と、
友好都市である横須賀市は、
それぞれの特産品を
屋内ブースで販売します!



姉妹都市 むつ市
むつ市PRキャラクター
ムッシュ・ムチュラン1世
(承認第2026022R号)

友好都市 横須賀市
横須賀市の
マスコットキャラクター
スカリン

会津の食べ物を知ろう!「地産地消コンテスト」について

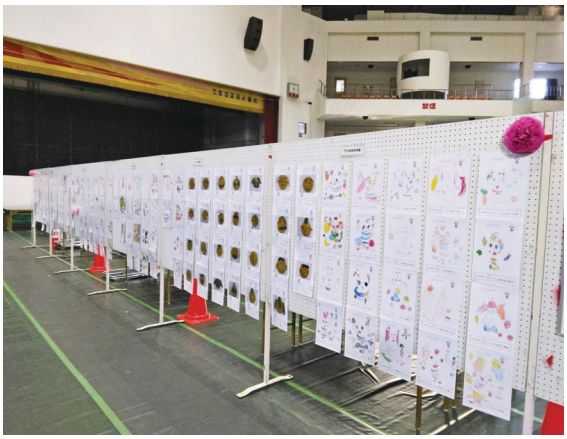
地元産農産物について広く知ってもらう機会として、市内こども園等の年長さんを対象に「地産地消コンテスト」を開催しました。応募いただいた全ての作品を地産地消まつり会場内で展示します。



■展 示 期 間:まつり開催日時と同様
展 示 場 所:鶴ヶ城体育館内

■表彰式日時:11月15日(日)13:30~
表彰式場所:鶴ヶ城体育館内 特設ステージ

園児たちの素晴らしい作品をぜひ会場でご覧ください。



第2弾福島県「うまい米」決定戦(「米・食味分析鑑定コンクール:国際大会」in会津若松プレ大会)を同時開催します!

福島県内各地から選りすぐりのお米が大集合!!
1次審査を勝ち抜いた20名のお米を会場で炊飯し、最終審査を行います。
審査米の試食をお楽しみいただけます。※試食の数には限りがございます。
見て、聞いて、食べて。米どころ福島県が誇る「うまい米」の魅力を、ぜひ会場で体感してください。

日時 11月15日(日)
10:30~14:00

会津若松市文化センター
(会津若松市城東町14-52)

お楽しみ お米ライター柏木智帆さん講演会

「思わず誰かに話したくなるお米のお話」 12:15~12:55
※申し込み不要

お米の魅力や知っているようで知らない「お米のあれこれ」を楽しく紹介します。聞けば思わず家族や友人に話したくなること間違いなし!



お米ライター
柏木智帆さん